

コムスタカー—外国人と共に生きる会 発足40周年記念講演会

記念講演

異国の地で孤立する 妊婦さんたち

～産婦人科から
見える世界～

講演者：蓮田 健 氏

(医療法人聖粒会 慈恵病院理事長 病院長)



講師プロフィール

昭和41年6月18日生まれ。平成7年に九州大学医学部を卒業後、同年に九州大学産科婦人科医局入局。
九州大学医学部附属病院、国立病院九州医療センター、
下関市立中央病院、福岡市民病院、県立宮崎病院を経て
平成14年より慈恵病院勤務。
令和2年より慈恵病院の理事長兼院長。
平成19年の「こうのとりのゆりかご」(赤ちゃんポスト)
の開設時、および令和3年の内密出産開始時より、これ
らの活動に携わってきた。



2025年10月5日(日)

開場 12:30 開演13:00

熊本市国際交流会館 7 階ホール

熊本市中央区花畑町4-18 電話 096-359-2020

※市電「花畑町」電停下車、
バス「熊本市役所前」下車・徒歩3分

主催：コムスタカー—外国人と共に生きる会

連絡先：熊本市中央区水前寺3丁目2-14-302

須藤真一郎行政書士事務所

電話：080-3707-8181 FAX096-285-3411

ハイブリッド開催

(対面及びオンライン)

会場定員 200名

(要事前申込・参加無料)

申込方法：Googleフォームにて

(10月4日午前0時締切)

<https://x.gd/YGRlZ>



コムスタカー外国人と共に生きる会発足40周年記念企画

1985年9月に「滞日アジア女性の問題を考える会」（コムスタカー外国人と共に生きる会の改称前の団体名）が発足してから今年で40年を迎えます。コムスタカー外国人と共に生きる会では、これまで発足10周年ごとの1995年、2005年、2015年に記念企画を実施してきました。そして今回は、2025年10月5日に熊本市国際交流会館にて、40周年記念企画を開催します。

今年は、孤立出産する女性と子どもの命を守るための「こうのとりのゆりかご（赤ちゃんポスト）」や「内密出産」などに取り組まれている慈恵病院理事長 院長の蓮田健氏を講師に迎え記念講演など行います。

日本人女性だけでなく、外国人技能実習生など在住外国人も、誰にも相談できずに孤立出産（死産）し、犯罪者として逮捕・起訴され、有罪となる事例が全国各地で後を絶ちません。なぜ女性だけが犯罪者とされ、罰せられなければならないのか。本当に孤立出産をした女性に刑事罰を科す必要があるのか。孤立出産をする女性を、犯罪者ではなく社会的に保護されるべき存在へと変えていくには、どうすればよいのか。この講演を通して、一緒に考えてみませんか。

プログラム（予定）

- 13:10-14:10 記念講演「異国の地で孤立する妊婦さんたちー産婦人科から見える世界」
蓮田 健氏（医療法人聖粒会 慈恵病院理事長 病院長）
- 14:10-14:30 「コムスタカへの在住外国人からの妊娠出産の相談と取り組み」
佐久間 順子（コムスタカー外国人と共に生きる会事務局長）
- 14:30-14:40 休憩
- 14:40-16:00 「コムスタカ40年の歩みと相談関係者からの報告」
中島 眞一郎（コムスタカー外国人と共に生きる会代表）

コムスタカ発足40周年記念 懇親会

コムスタカー外国人と共に生きる会発足40週記念講演後に、懇親会を行います。時間の許す方は是非ご参加ください。

日時：2025年10月5日 午後4:30-6:30

場所：熊本市国際交流会館地下2階多目的ルーム

参加費：1,000円

定員：50名（事前申込制）

申込方法：Gooleフォームにてお申込みください。

<https://x.gd/YGRlZ>

（9月28日午前0時締め切り）



主催：コムスタカー外国人と共に生きる会